
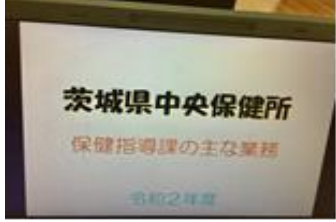


活動成果報告書

令和2年度（第24回）「チヨダ地域保健推進賞」

活動テーマ 看護学生用実習オリエンテーション動画の作成 ～保健所の業務内容を看護学生に向けて発信する効果～	
グループ名称・氏名(グループの場合は代表者名) 茨城県中央保健所 保健指導課 代表者：長洲 奈月	 録音の様子
勤務先：茨城県中央保健所 所 属：保健指導課 所在地：〒310-0852 茨城県水戸市笠原町993-2 TEL：029-241-0100 FAX：029-241-5313	 動画

◇活動方針

県内の保健所では、毎年度、約150名の県内の看護学生の保健所実習を受け入れている。各保健所では、それぞれ実習計画を立案し、事業の見学や担当者からの業務説明、カンファレンスなどの内容で実習を行っている。

今年度も実習受け入れの依頼があり、当所には2カ所の大学、計6名の看護学生（4年生）の実習依頼があった。新型コロナウイルス感染症の影響で延期や中止をせざるを得ない状況の中、各保健所の判断で学校と相談の上行うこととなったが、当所では実習期間を短く設定し受け入れることとなった。

例年当所では、初日に所内各課の事業説明等のオリエンテーションの時間を設けているが、今年度のオリエンテーションについては、学生の自宅もしくは学校で動画を視聴するという方法で対応することとし、そのための動画を作成した。

◇活動内容とその成果

①所内の各課でオリエンテーション用のスライドに説明内容の音声を録音し、4つの動画を作成した。

[保健指導課、健康増進課、衛生課・監視指導課、地域保健推進室 合計 約120分の動画]

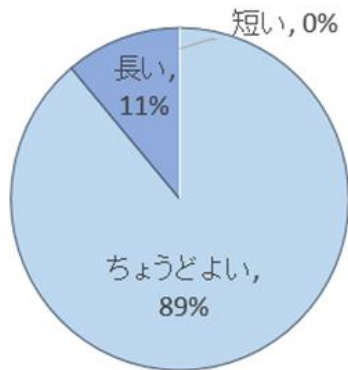
②動画を県のシステムで、ダウンロードできるようにし、URLを大学の担当教員へメール。学生に自宅もしくは学校で事前に視聴いただいた。

③初めは当所に実習で来所する学生向けに作成した動画であったが、保健所の業務内容の理解につながる可能性があると考え、対象以外の学生や教員にも視聴いただき、アンケートをとることとした。アンケートは、当所に実習受け入れの依頼があった2カ所の大学の6名の看護学生と、その他11名の看護学生（4年生）、1名の担当講師から回答があり、集計した。

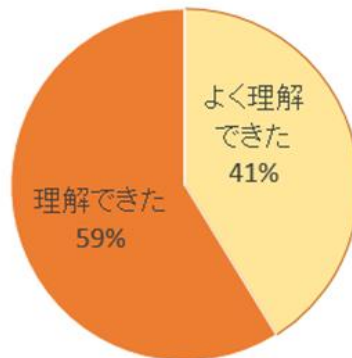
活動成果報告書

【アンケート結果】

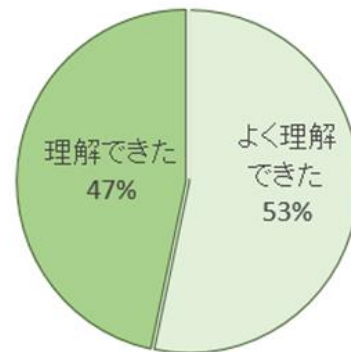
動画の時間について



内容は理解できたか



動画を見て、保健所業務がこれまでより理解できたか



やや理解できなかった、理解できなかった 0%

【アンケートに記載のあった感想】

- ・業務概要について説明があったうえで、県の現状や問題解決のために行っている事業などの説明があり、丁寧な説明で分かりやすかった。
- ・事業の内容について細かく知ることができ、教科書を読むだけでは分からない保健所の業務について学ぶことができた。
- ・業務の対象や法的根拠が明確で、業務内容の具体的な説明が組み込まれていて、動画を見る前よりもさらに理解を深めることができた。
- ・職員がどのような意識で仕事に取り組んでいるのかということが、説明の節々で感じられた。
- ・動画やパワーポイントの資料は工夫され、保健所の機能や保健師の役割が理解できる内容に構成されていた。
- ・イラストや図も豊富で、イメージしやすく、時間もちょうどよく、集中して見ることができた。
- ・学生は動画を視聴してから実習に臨むことで、実習目的である保健所事業の役割や保健所保健師の役割への思考に繋げることができると思う。
- ・県内の健康づくりに関するデータ等グラフに基づいた健康課題については、事業の目的がはっきりしていて分かりやすかった。
- ・対面だとすぐに質問できるメリット、動画だと聞き逃したところを戻して再度視聴することができるメリットがある。

【アンケートに記載のあった意見】

- ・動画がホームページ等に掲載されていれば、アクセスしやすいのではないか。
- ・精神保健や難病支援に関して実際に対応した事例の紹介、実際に住民と関わっている様子などがあると、業務内容をイメージしやすくなると思う。事例を通して対象となる人々がどのような思いや悩みを抱えているのか知りたい。
- ・保健所内の雰囲気、管轄地域の特徴、力を入れている事業や他保健所との関りについて、もっと知り

活動成果報告書

たいと思った。

- ・説明する声のボリュームを上げてほしい。
- ・事業の様子について、より具体的にイメージできるような動画や写真があると理解が深まる。
- ・学生は初めての保健所実習であるため、保健所内の雰囲気を感じ取ることができるように、専門職が働く事務所内など保健所内の写真があるとイメージができると思う。
- ・一般県民への保健所の普及啓発にいい教材になると思われる。今後の自治体での活用や、大学等において活用させていただければと思う。
- ・中央保健所が作成することで、他の保健所がそれぞれ作成していただけると、学生への実習指導に役立つと思う。

◇今後の計画

アンケートの結果から、オリエンテーション動画を視聴したことで、保健所業務や保健師の役割への理解が深まったことが伺える。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、実習時間を短くしての対応であったため、オリエンテーションを事前に済ませていたことにより、来所での実習時間を事業見学や保健師の話聞く時間とすることができた。通常でも保健所の実習は病棟実習と比較し期間が短いため、オリエンテーションを事前に動画の視聴で行うことは、来所した際の実習時間を事業見学等に充てることができ、より保健所業務を体感できる実習内容とすることができると考える。

また、看護学部での保健所実習は4年次に行われており、それ以前の授業だけでは保健所の業務について具体的にイメージすることは困難な部分もあり、実習を経て初めて分かる部分もあると思われる。今回作成した動画を、1～3年生にも視聴してもらうことで、保健所業務への理解が深まり、保健所で働く保健師への興味が湧き、保健師を目指す学生が増えることも期待できる。

さらに、保健所は新型コロナウイルス感染症のように緊急対応や予測不可能な事態に対処する職場であり、実習を予定通り受け入れられないことも考えられるため、オリエンテーション動画を作成しておくことは、少なくとも学生の学習の機会を確保することに繋がると考える。また、保健所には医師や栄養士を目指す学生の実習、研修医の研修の依頼もあるため、看護学生以外の方へも保健所の業務を伝えるための手段として役立つ可能性もある。

新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な会議や研修会がオンラインでの方法に変わっている。対面でもなくとも行える事業は感染対策のためにも、ますますオンラインや動画の視聴等での方法を検討していく必要があると感じている。アンケートでは、動画のメリットとして繰り返し見ることができる点、対面オリエンテーションでのメリットとしてその場で質問できる点との意見もあった。動画でのオリエンテーションでも、メールや電話で質問を受け付ける体制や保健所に来所しての実習時間中に質問しやすい体制など、工夫して対応していきたい。

その他にもアンケートでは実際の事業の様子や事例についてなど、より具体的な内容を盛り込むことについて意見が多かった。今後は、アンケートで意見があった改善点を追加・修正し、より効果的な動画を作成するとともに、学生が視聴しやすい方法を検討したい。また、県内他保健所とも情報共有し、取り組みを広げていきたい。